
バカッブル手前のふたり（山菜歩Ver.）

山菜歩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカップル手前のふたり（山菜歩Ver.）

【Nコード】

N3341H

【作者名】

山菜歩

【あらすじ】

ほとんど恋人状態のふたりが、本格的に付き合い始めたら、こんな感じ・・・？
本家MMRさんの作品の雰囲気、山菜歩Ver.でお届けいたします。

(前書き)

こちらはMMRさんの小説を基に書いております。
ご本人には承諾済みです。
後、本作品は会話のみの作品となっております。

「ねえ」

「何だよ？」

「どうしてあたし達、ここに居るのかな？」

「は？だってお互い暇だったし」

「それは認める。問題は今は夜！ここがデートスポットって言われる海辺の公園だって事なの！！」

「・・・観覧車、キレイだな」

「ごまかすな！しかも周りはカップルだらけでみんなイチャイチャしてるし！」

「確かにベンチは全部埋まってるな。あ、あそこのカップル、キスしやがった。公衆の面前で恥ずかしくねえのかな？」

「じろじろ見ているあんたの方が恥ずかしい！！」

「なあ」

「何よ」

「何で俺ら、こんな所に居るんだろうな」

「・・・あたしにケンカ売ってんの？」

「滅相もない。空手有段者のお前にケンカを売ったら、命がいくつあっても足りません」

「いちいち癩に触るなあ・・・」

「わー怖ーい」

「棒読みで言うな」

「ひゃあああああ！怖えええ！！」

「オーバーだから！・・・やっぱりケンカ売ってんでしょ？」

「ごめんなさいすいません！指ポキポキ鳴らさないで！」

「やらせてんのはどこの誰」

「俺」

「自覚してる分、夕チが悪い!!」

「だってお前をいじってるよ、おもしれーんだもん」

「あ・ん・た・って人は・・・」

「好きな子にはちよっかい出したくなるじゃん？実際好きだし」

「重要且つ衝撃的な事を、あっさり言うか!？」

「俺がお前を好きなのは事実なんだから、しよーがねーじゃん」

「・・・」

「俺のこと、嫌い？」

「・・・好き」

「・・・わ!いきなりなんだよ!？」

「キスされんの、やだ？」

「ほっぺは嫌だ。どうせならこっちの方が・・・」

「わあああつ!待って、待って!!いきなり唇は・・・」

「キスされんの、嫌か？」

「・・・やじゃない」

「んじやいいじやん。ほら・・・」

「だからそこは、まだ待ってってば!」

「ぐはあ!？今のボディブロー、まともに入ったから!!」

f i n . . .

(後書き)

バカップル手前のふたり(山菜歩Ver.)

最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。

そして快諾して下さいましたMMRさん。本当にありがとうございます。

セリフのみの作品への挑戦という事と、本家本元の話の設定が面白くて書いてみようと思った次第です。

セリフのみの作品って、書くのがこんなに難しいとは……。

ご意見・ご感想がございましたら是非是非お願いします。

ちなみにふたりがいたのは……

横浜のみなとみらい21地区にある、新港パークをイメージしています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3341h/>

バカップル手前のふたり（山菜歩Ver.）

2010年10月24日09時06分発行